

System Advantages for You

BOM for Windows Ver.7.0 ライセンスガイド

2021年1月

セイ・テクノロジーズ株式会社



製品価格

型番	JANコード	品名 及び 摘要	標準価格（税抜）
基本パッケージ			
B70-SV-1P	4582102403003	BOM for Windows Ver.7.0 基本パッケージ（1ライセンス、5インシデント付）	¥148,000
追加ライセンス			
B70-SV-1L	4582102403010	BOM for Windows Ver.7.0 サーバー追加1ライセンス	¥130,000
B70-SV-10L	4582102403027	BOM for Windows Ver.7.0 サーバー追加10ライセンス	¥900,000
B70-SV-50L	4582102403034	BOM for Windows Ver.7.0 サーバー追加50ライセンス	¥3,750,000
仮想用ゲストOS追加ライセンス			
B70-SV-1VL	4582102403126	BOM for Windows Ver.7.0 ゲストOS用追加1ライセンス	¥70,000
BLI-70-1VL	4582102403133	BOM Linux オプション Ver.7.0 ゲストOS用追加1ライセンス	¥70,000
B70-SV-50VL	4582102403140	BOM Ver.7.0 ゲストOS用追加50ライセンス（Windows/Linux）	¥1,500,000
オプション			
BOR-70-1P	4582102403041	BOM Oracle オプション Ver.7.0	¥118,000
BSQ-70-1P	4582102403102	BOM SQL Server オプション Ver.7.0	¥118,000
BLI-70-1P	4582102403065	BOM Linux オプション Ver.7.0	¥118,000
BVM-70-1P	4582102403096	BOM VMware オプション Ver.7.0	¥118,000
BRP-70-1P	4582102403089	BOM Report オプション Ver.7.0	¥98,000
バージョンアップ			
B70-SV-UP	4582102403157	旧Ver.パッケージからVer.7.0へのバージョンアップ（基本パッケージ）	¥30,000
B70-SV-LUP	4582102403164	旧ライセンスからVer.7.0へのバージョンアップ（1ライセンス）	¥20,000
インシデントサポート			
BOM-SP-5I	4582102390655	BOM 5インシデントサポート（6ヶ月有効）	¥100,000
BOM-SP-10I	4582102390662	BOM 10インシデントサポート（6ヶ月有効）	¥180,000
BOM-SP-20I	4582102390679	BOM 20インシデントサポート（1年間有効）	¥300,000
レポート自動出力ツール			
J15-SV-1P	4582102403522	Job Director R15 基本パッケージ	¥148,000

最新の対応OS等システム要件はこちら ➡ <https://www.say-tech.co.jp/product/bomwin70/requirements>

定義

定義

- 「監視対象コンピューター」とは、BOM監視サービスがインストールされているコンピューター、あるいはBOM監視サービスがインストールされているコンピューターを経由して監視されるコンピューターを意味するものとします。
- 「コンピューター」とは、1つのサーバー用オペレーティングシステムが動作するコンピューターを意味するものとします。
オペレーティングシステムが複数動作するような場合は、複数の「コンピューター」とみなします。
- 「クライアントコンピューター」とは、Windows クライアント OSが1つだけ動作するハードウェアを意味するものとします。

コンピューター1台の定義

昨今のテクノロジーの進化により、1台のコンピューターの定義があいまいになってしまったため、弊社では以下のように定義します。

- ・ **クラスターサーバー（HA構成含む）**

各ノードにBOM監視サービスを導入する場合、それぞれのノードを1台のコンピューターとして扱い、ノード台数分のライセンスを必要とします。

クラスターにより提供される仮想サービスを監視する場合、仮想サービスを1台のコンピューターとして扱い、1ライセンス必要となります。

- ・ **コールドスタンバイ**

アクティブサーバー、スタンバイサーバーが同時に動作することがない場合でも、それぞれは別のコンピューターとして扱い、2ライセンス必要となります。

- ・ **FTサーバー**

FT上で動くOSのみを監視する場合、そのOSに対し1ライセンス必要となります。

ベースOSが存在する際に、ベースOSに対してもBOM監視サービスを導入する場合には、ベースOSにもライセンスが必要となります。

コンピューター1台の定義

- **クラスターサーバー（HA構成含む）**

各ノードにBOM監視サービスを導入する場合、それぞれのノードを1台のコンピューターとして扱い、ノード台数分のライセンスを必要とします。

クラスターにより提供される仮想サービスを監視する場合、仮想サービスを1台のコンピューターとして扱い、1ライセンス必要となります。

- **バーチャルマシン**

VMware vSphereやHyper-V等の製品で1台のハードウェアに複数の仮想マシンが起動している場合、実行元（ホストOS）、仮想マシン（ゲストOS）共に1台のコンピューターとして扱い、ライセンスが必要となります。

- **パブリッククラウドサービス上のバーチャルマシン**

AWSやMicrosoft Azure等に代表されるパブリッククラウドサービス上に仮想マシンが起動している場合、仮想マシン（ゲストOS）を1台のコンピューターとして扱い、ライセンスが必要となります。

コンピューター1台の定義

- **Hyper-Vレプリカ、ライブマイグレーション、vMotion**

実際に稼働しているOSは1台であるため、1ライセンス必要となります。

～注記～

- 本事例はあくまでもBOMのライセンスです。
- OSやアプリケーションではそれぞれのライセンス体系に合わせて適切なライセンスをご用意いただく必要があります。

ライセンスの考え方

ライセンスの考え方

Windowsサーバー	物理	基本パッケージ×サーバー台数（複数の場合、追加ライセンスを追加してください）
	仮想	ゲストOS用追加ライセンス（Windows） × 仮想マシン台数
Oracle	物理	（基本パッケージ+Oracle監視オプション） × サーバー台数
	仮想	（ゲストOS用追加ライセンス（Windows） + Oracle監視オプション） × 仮想マシン台数
SQL	物理	（基本パッケージ + SQL監視オプション） × サーバー台数
	仮想	（ゲストOS用追加ライセンス（Windows） + SQL監視オプション） × 仮想マシン台数
Linuxサーバー	物理	Linux監視オプション × サーバー台数
	仮想	ゲストOS用追加ライセンス（Linux） × 仮想マシン台数
VMware（ホスト）		VMware監視オプション × ESXiホスト台数
Report オプション		Report オプションをインストールする台数 ※同一法人内のみ使用可能です

【注意】 1サーバーにつき1本の基本パッケージが必須となります。
基本パッケージはWindowsサーバー（物理・仮想問わず）1台分のライセンスとして使用できます。

ライセンスの考え方

- Oracle監視オプション、SQL監視オプション
 - ◆ Windowsサーバー上のアプリケーションの監視となるため、サーバー単位に基本パッケージのライセンスとオプション製品のライセンスが必要です。
- Linux監視オプション、VMware監視オプション
 - ◆ Windowsサーバーから代理監視を行うため、監視元サーバーに基本パッケージのライセンス、監視対象サーバーに監視対象台数分のオプション製品のライセンスが必要です。
 - ◆ 監視元サーバーの基本パッケージライセンスで監視元サーバー自身の監視も可能です。
- ゲストOS（Windows）
 - ◆ ゲストOS台数分のゲストOS用追加ライセンスが必要です。
 - ◆ ただし、基本パッケージのライセンスが1本も導入されていない場合には1台分を基本パッケージのライセンスとします。
- ゲストOS（Linux）
 - ◆ Windowsサーバーから代理監視を行うため、監視元サーバーに基本パッケージのライセンス、監視対象サーバーに監視対象台数分のゲストOS用追加ライセンスが必要です。
 - ◆ 監視元サーバーの基本パッケージライセンスで監視元サーバー自身の監視も可能です。

ライセンスのカウント方法

- ライセンスは全てのサーバーに対して最低1ライセンス発生します。
- 1ライセンス当たり200監視項目設定可能です。
- 代理監視（エージェントレス）機能を使用する場合には、代理監視先のサーバーに対して1ライセンス発生します。
- BOM監視サービス以外の基本コンポーネントは、BOMの基本パッケージを1つ以上ご購入いただければ無償で利用できます。
 - ◆ 例としては、以下のようなケースが該当します。
 - BOM マネージャーを管理者の端末にインストールできます。
 - 集中監視Webサービスをオペレーター共有端末にインストールできます。
 - BOMアーカイブデータベースを構築してデータを蓄積できます。
- BOMの基本パッケージを1つ以上ご購入いただければ、クライアントOSのローカル監視を無償で利用できます。

ライセンスの考え方：前提

- 必ずBOMの基本パッケージを1つご用意ください。
 - ◆ Windows OSの物理サーバーと仮想サーバーどちらでも監視可能です。
 - ◆ サポート用のインシデントが5つ付属しています。
 - ◆ BOMのメジャーバージョンアップ時には、基本パッケージのバージョンアップライセンスをご購入ください。
- BOMの基本パッケージを1つ以上所持している場合、Windowsサーバー、もしくはLinuxサーバーを監視するための追加ライセンスをご購入可能です。
 - ◆ 監視対象が物理環境の場合、サーバー追加ライセンスをご購入ください。
 - ◆ 監視対象が仮想環境の場合、ゲストOS用追加ライセンスをご購入ください。
 - ◆ BOMのメジャーバージョンアップ時には、追加ライセンスのバージョンアップライセンスをご購入ください。

サーバー追加ライセンスについて

すでに購入していただいている基本パッケージのバージョンまでご購入できます。

※旧バージョンのライセンスしか所持していない場合は、新バージョンのライセンスは購入できません。

- BOM for Windows Ver.6.0基本パッケージを所持
 - ◆ BOM7サーバー追加ライセンス購入不可
- BOM for Windows Ver.7.0基本パッケージを所持
 - ◆ BOM7サーバー追加ライセンス購入可能

バージョンアップに関するご注意点

バージョンアップ製品をご購入いただいた場合、対象となる元バージョンの製品はご利用いただけません。

各ライセンスで利用できる項目

	インスタンス 新規作成	インスタンス 追加作成	ローカル監視	代理監視	リモート接続	ホストOS 監視	ゲストOS 監視
基本パッケージ ライセンス	○	○	○	○	○	○	○
サーバー 追加ライセンス	△※1	○	○	○	○	○	○
ゲストOS用 追加ライセンス	△※1	○	○	○	○	×	○
クライアント版 ライセンス ※2	○※3	○※3	○	×	○	×	△※4
評価版 ライセンス ※5	○	△※6	○	○	○	○	○

各ライセンスで利用できる項目は、図の通りです。

- ※1 追加ライセンスは、基本パッケージライセンスを所持している場合購入が可能です。
基本パッケージライセンスを所持していれば、別システムへのインスタンス作成は可能です。
- ※2 クライアント版ライセンスはインストール時に自動でOSを識別しクライアントOSだった場合にライセンスを割り当てます。
- ※3 クライアント版ライセンスを使用して作成できるインスタンスは1つのみです。
- ※4 ゲストOSがクライアントOSであり、ローカル監視であった場合のみ使用できます。
- ※5 評価版ライセンスの有効期間はインストール時からカウントされ、30日を経過すると監視ができなくなります。
- ※6 同じ評価版ライセンスキーは使用できません readme記載の異なる評価キーを使用してください。

構成例

構成例（Windows）

Windowsサーバー（物理）1台

- ローカル監視の場合

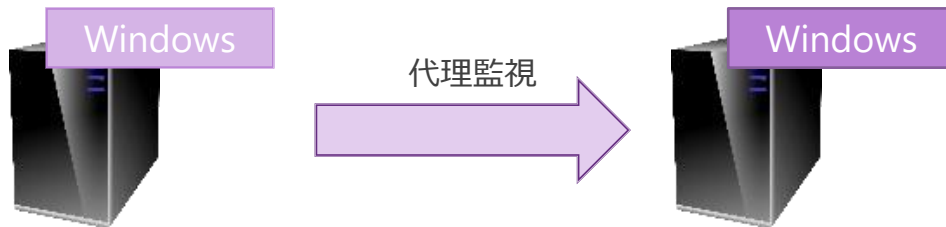


ライセンス	型番	数量
BOM for Windows Ver.7.0 基本パッケージ	B70-SV-1P	1

構成例（Windows）

Windowsサーバー（物理）1台

－ 代理監視の場合

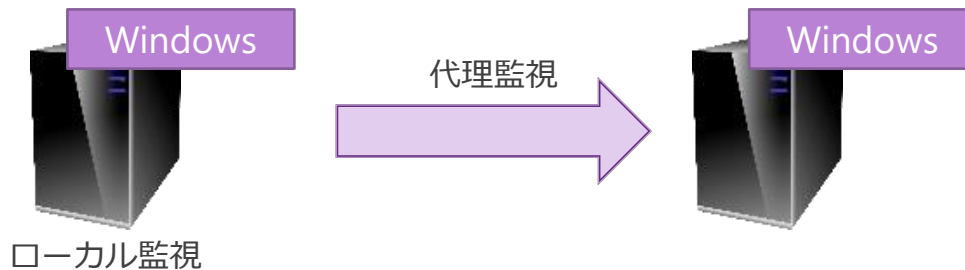


ライセンス	型番	数量
BOM for Windows Ver.7.0 基本パッケージ	B70-SV-1P	1

構成例（Windows）

Windowsサーバー（物理）2台

- ローカル監視と代理監視の場合

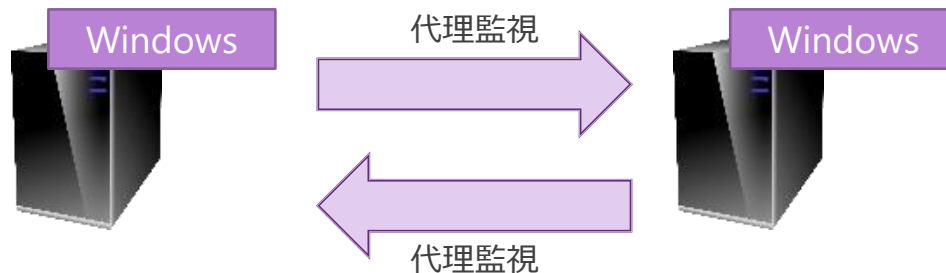


ライセンス	型番	数量
BOM for Windows Ver.7.0 基本パッケージ	B70-SV-1P	1
BOM for Windows Ver.7.0 サーバー追加1ライセンス	B70-SV-1L	1

構成例（Windows）

Windowsサーバー（物理）2台

－ 相互監視の場合

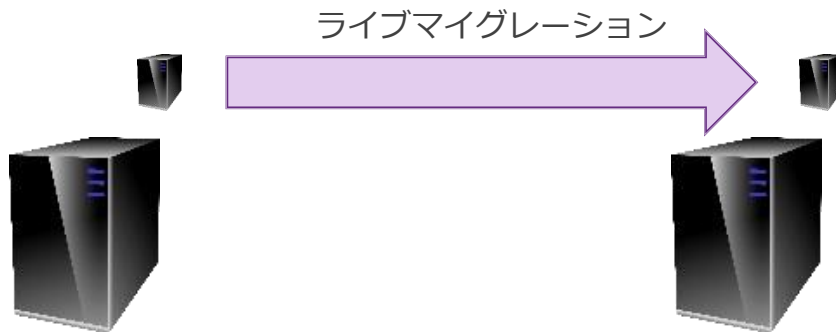


ライセンス	型番	数量
BOM for Windows Ver.7.0 基本パッケージ	B70-SV-1P	1
BOM for Windows Ver.7.0 サーバー追加1ライセンス	B70-SV-1L	1

構成例（Windows）

Windowsサーバー（ゲスト）1台

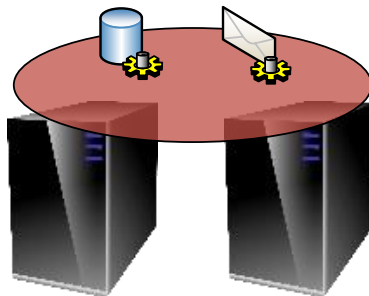
- ライブマイグレーション（vMotion、Hyper-Vレプリカ）の場合



ライセンス	型番	数量
BOM for Windows Ver.7.0 基本パッケージ	B70-SV-1P	1

構成例（Windows）

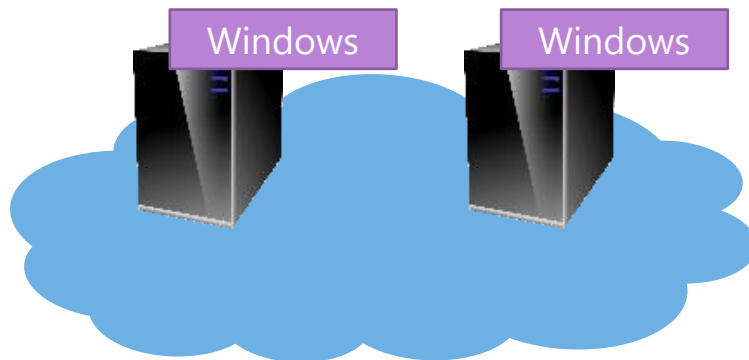
クラスタ上のノード2台



ライセンス	型番	数量
BOM for Windows Ver.7.0 基本パッケージ	B70-SV-1P	1
BOM for Windows Ver.7.0 サーバー追加1ライセンス	B70-SV-1L	1

構成例（Windows）

パブリッククラウドサービス上のWindowsサーバー（ゲスト）2台

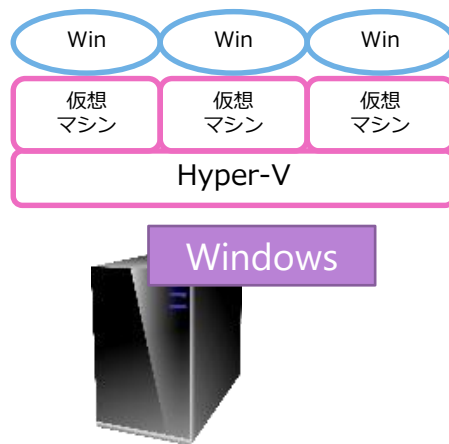


パブリッククラウドサービス

ライセンス	型番	数量
BOM for Windows Ver.7.0 基本パッケージ	B70-SV-1P	1
BOM for Windows Ver.7.0 ゲストOS用追加1ライセンス	B70-SV-1VL	1

構成例（Windows）

Windowsサーバー（物理）1台、Windowsサーバー（ゲスト）3台

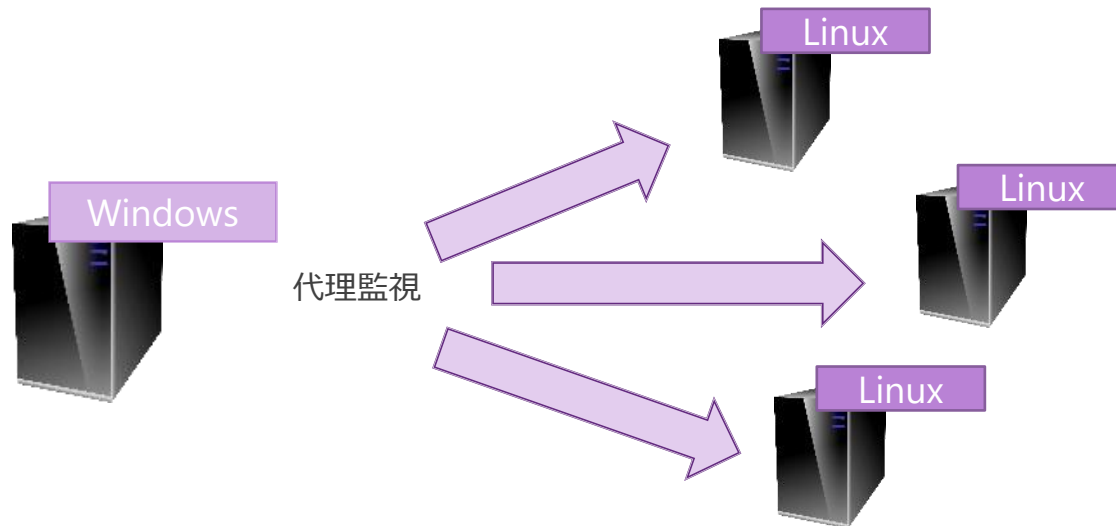


ライセンス	型番	数量
BOM for Windows Ver.7.0 基本パッケージ	B70-SV-1P	1
BOM for Windows Ver.7.0 ゲストOS用追加1ライセンス	B70-SV-1VL	3

構成例（Linux）

Linuxサーバー（物理）3台

- 監視元Windowsサーバーに基本パッケージが1本必要です。

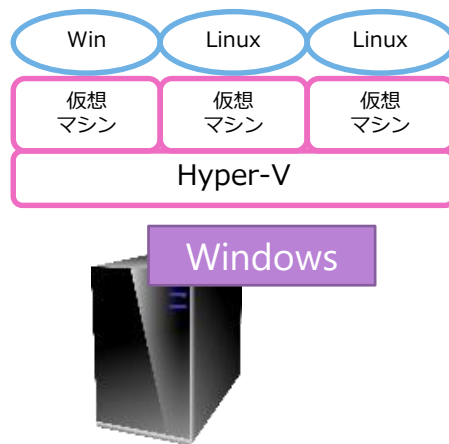


※ Linuxはローカル監視できません。

ライセンス	型番	数量
BOM for Windows Ver.7.0 基本パッケージ	B70-SV-1P	1
BOM Linuxオプション Ver.7.0	BLI-70-1P	3

構成例（Linux）

Windowsサーバー（物理）1台、Windowsサーバー（ゲスト）1台、Linuxサーバー（ゲスト）2台



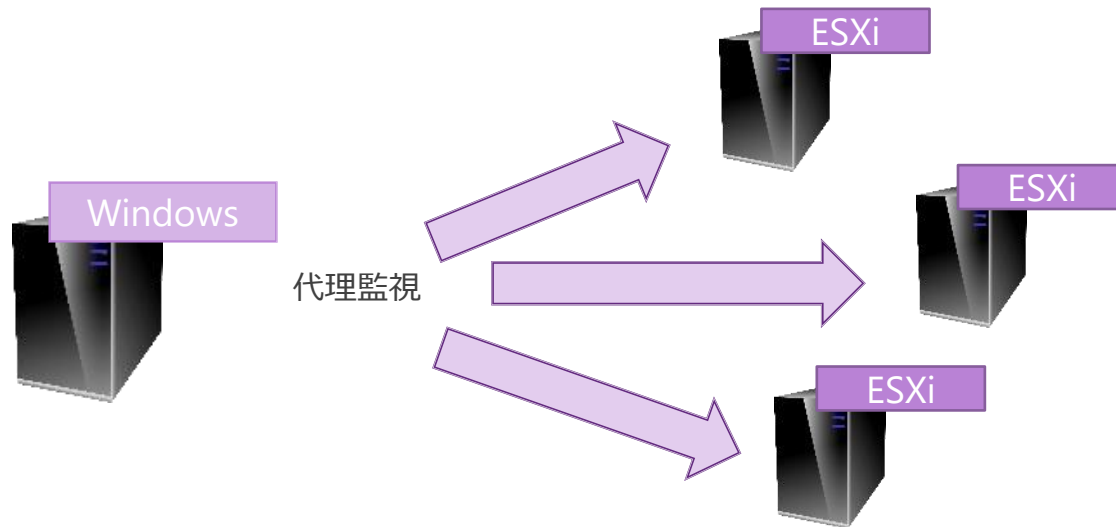
※ Linuxはローカル監視できません。

ライセンス	型番	数量
BOM for Windows Ver.7.0 基本パッケージ	B70-SV-1P	1
BOM for Windows Ver.7.0 ゲストOS用追加1ライセンス	B70-SV-1VL	1
BOM Linuxオプション Ver.7.0 ゲストOS用追加1ライセンス	BLI-70-1VL	2

構成例（VMware）

ESXiホスト3台

- 監視元Windowsサーバーに基本パッケージが1本必要です。

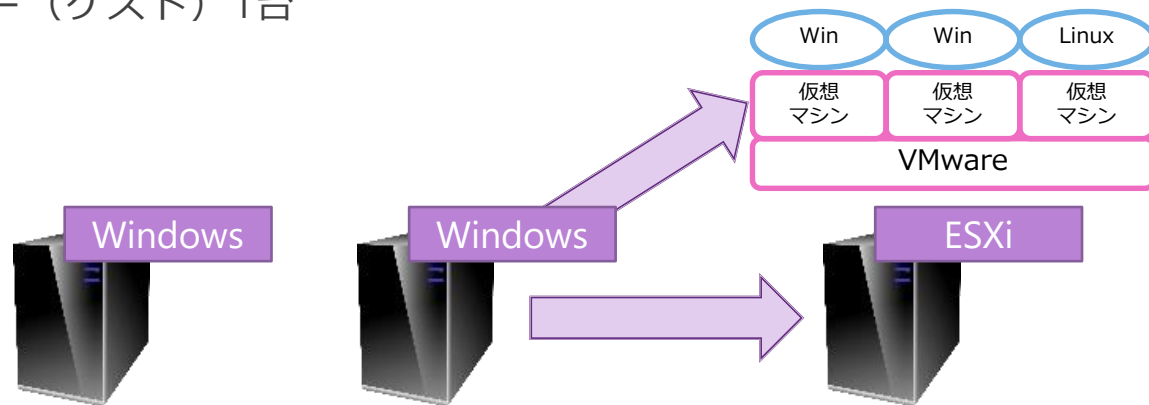


※ ESXiはローカル監視できません。

ライセンス	型番	数量
BOM for Windows Ver.7.0 基本パッケージ	B70-SV-1P	1
BOM VMwareオプション Ver.7.0	BVM-70-1P	3

構成例（Linux + VMware）

Windowsサーバー（物理）2台、ESXiホスト1台、Windowsサーバー（ゲスト）2台、Linuxサーバー（ゲスト）1台



※ Linuxはローカル監視できません。

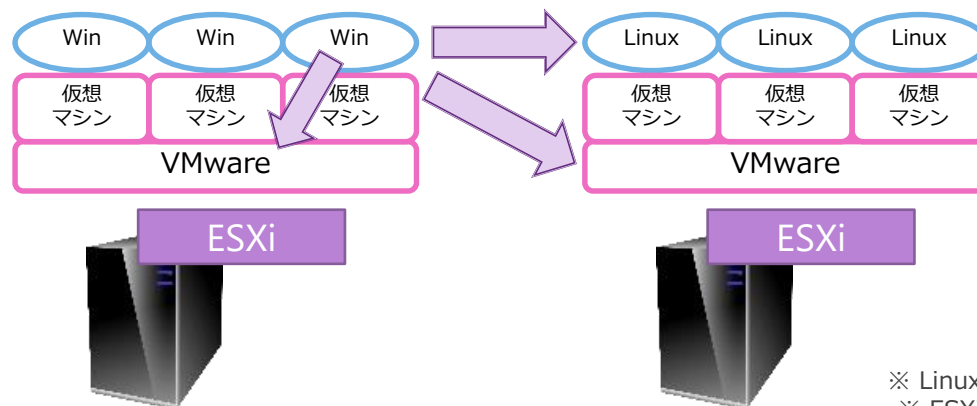
※ ESXiはローカル監視できません。

ライセンス	型番	数量
BOM for Windows Ver.7.0 基本パッケージ	B70-SV-1P	1
BOM for Windows Ver.7.0 サーバー追加1ライセンス	B70-SV-1L	1
BOM VMwareオプション Ver.7.0	BVM-70-1P	1
BOM for Windows Ver.7.0 ゲストOS用追加1ライセンス	B70-SV-1VL	2
BOM Linuxオプション Ver.7.0 ゲストOS用追加1ライセンス	BLI-70-1VL	1

構成例（Linux + VMware）

ESXiホスト2台、Windowsサーバー（ゲスト）3台、Linuxサーバー（ゲスト）3台

- Windowsサーバー（物理）が1台もないため、Windowsサーバー（ゲスト）の1台を基本パッケージ1本とします。

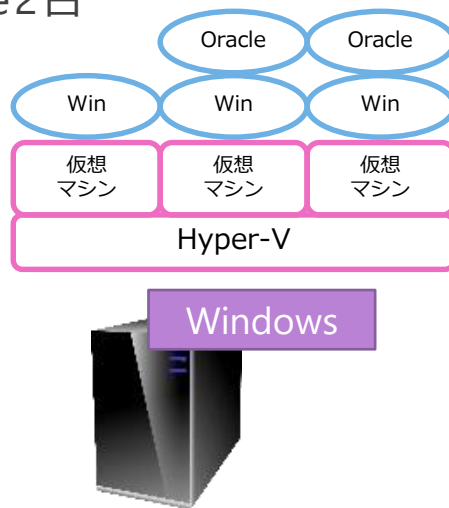


※ Linuxはローカル監視できません。
※ ESXiはローカル監視できません。

ライセンス	型番	数量
BOM for Windows Ver.7.0 基本パッケージ	B70-SV-1P	1
BOM VMwareオプション Ver.7.0	BVM-70-1P	2
BOM for Windows Ver.7.0 ゲストOS用追加1ライセンス	B70-SV-1VL	2
BOM Linuxオプション Ver.7.0 ゲストOS用追加1ライセンス	BLI-70-1VL	3

構成例（Oracle）

Windowsサーバー（物理）1台、Windowsサーバー（ゲスト）3台、Windowsサーバー（ゲスト）上のOracle2台

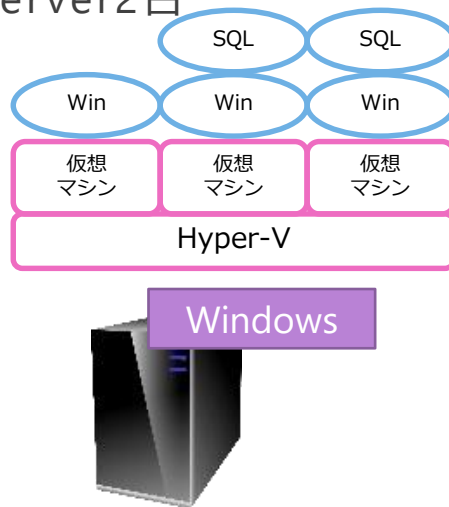


※ Oracleは代理監視できません。
※ Linux上のOracleは監視できません。

ライセンス	型番	数量
BOM for Windows Ver.7.0 基本パッケージ	B70-SV-1P	1
BOM Oracleオプション Ver.7.0	BOR-70-1P	2
BOM for Windows Ver.7.0 ゲストOS用追加1ライセンス	B70-SV-1VL	3

構成例（SQL Server）

Windowsサーバー（物理）1台、Windowsサーバー（ゲスト）3台、Windowsサーバー（ゲスト）上のSQL Server2台

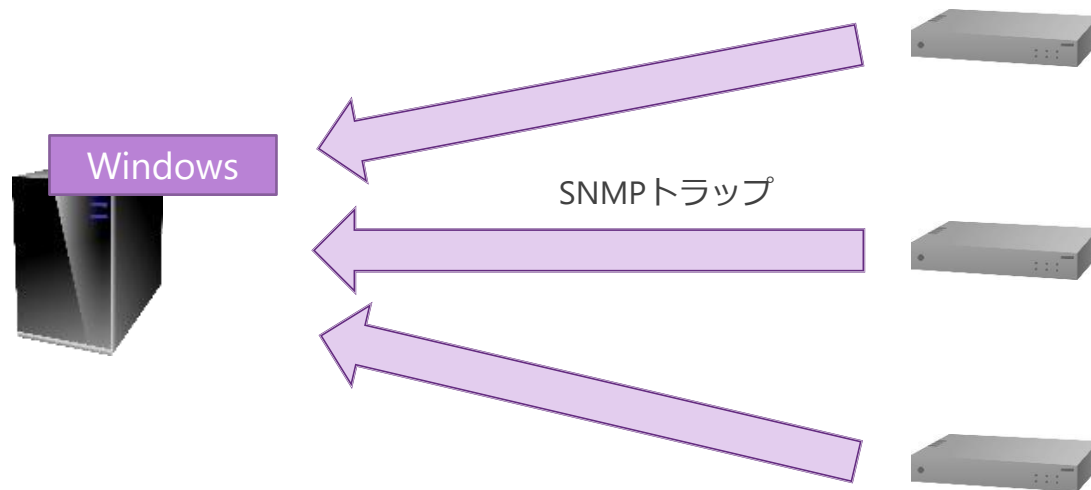


※ SQL Serverは代理監視できません。
※ Linux上のSQL Serverは監視できません。

ライセンス	型番	数量
BOM for Windows Ver.7.0 基本パッケージ	B70-SV-1P	1
BOM SQLオプション Ver.7.0	BSQ-70-1P	3
BOM for Windows Ver.7.0 ゲストOS用追加1ライセンス	B70-SV-1VL	3

構成例（SNMPトラップ受信）

複数のネットワーク機器等からSNMPトラップを受信する



※ SNMPトラップ受信機能は基本機能に含まれています。

ライセンス	型番	数量
BOM for Windows Ver.7.0 基本パッケージ	B70-SV-1P	1



セイ・テクノロジーズ 株式会社

<https://www.say-tech.co.jp>

お問い合わせ先：東京都文京区水道1丁目12-15 白鳥橋三笠ビル8階

TEL：03-5803-2461 FAX：03-5803-2463

e-mail：sales@say-tech.co.jp



Find us on Facebook

<http://www.facebook.com/SayTech.Japan>